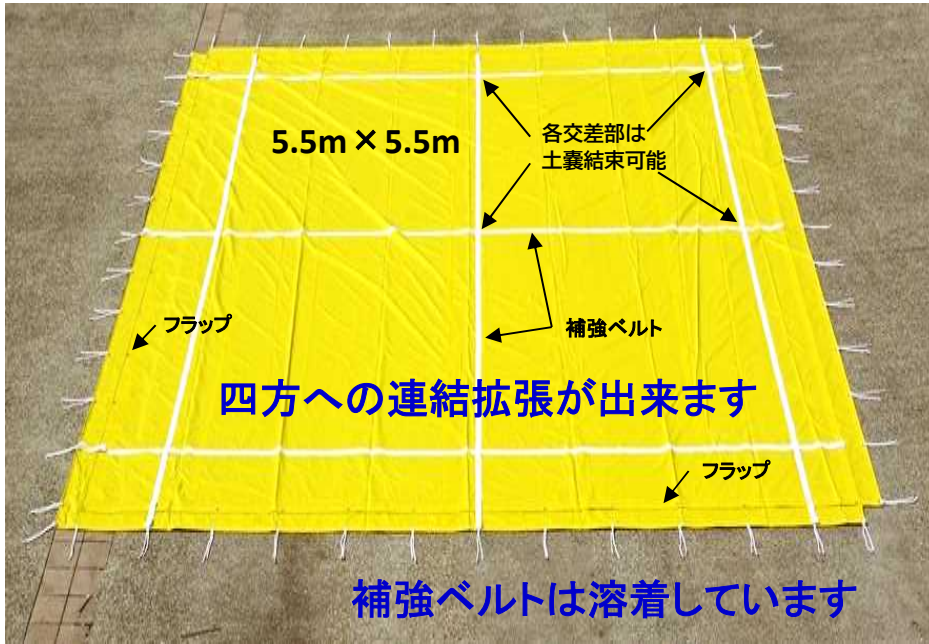


## 技術概要書（様式）

※別紙2

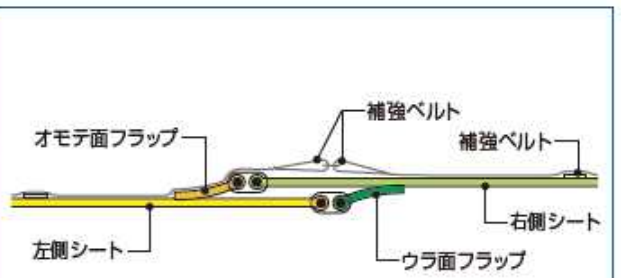
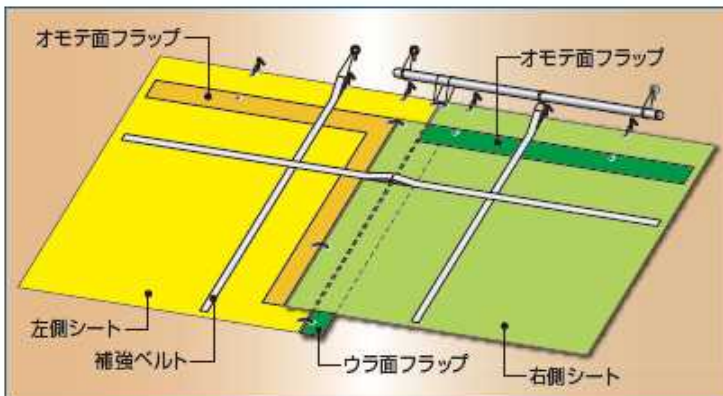
技術分類	<input checked="" type="radio"/> 安全・防災 <input type="radio"/> 維持管理 <input type="radio"/> 環境 <input type="radio"/> コスト <input type="radio"/> ICT <input type="radio"/> 品質 <span style="float: right;">（該当分類に○を付記）</span>																				
技術名称	高耐久保護シート 防災イエローシート	担当部署	総販売代理店（株）HINATA																		
NETIS登録番号	QS-200048-A	担当者	川添 員也(かわぞえ かずや)																		
社名等	株式会社トータル環境	電話番号	03-6326-7866 Email: K.Kawazoe@bcc-kk.com																		
技術の概要	<p><b>1. 技術開発の背景及び契機</b></p> <p>災害時の応急復旧で法面等の崩壊箇所や崩壊の恐れのある箇所を保護するためにブルーシート(防水シート)が一般的に利用されている。が気象変動による際書きは広範囲に渡るため、復旧に着手するまでの待機時間が非常に長くかかる。</p> <p>その間にシートは経年劣化を起し、破損したりめくれあがったりして、再度新しいブルーシートで養生工事を行わなければならないのが実態である。</p> <p>保護シートは強度も強く、経年劣化に耐える材料であることが重要ではないか。</p> <p>またシート同士が連結して拡張できるようになっていれば面的な養生が可能となる。</p> <p><b>2. 技術の内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のポリエチレンシートから耐久性の高いターポリンシートとした。</li> <li>・ターポリンシートに補強ベルト(ターポリン)を溶着し、強度の高いシートとした。</li> <li>・シートの端部に補助シート(フラップ)を溶着し、接合部を2重構造として、連結できるようになっており、拡張性を持たせた。</li> <li>・シートの色が黄色で表面に防汚処理を施したものとした。</li> </ul> <p><b>3. 技術の効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シートの耐久性が高いため、長期間の応急復旧に対応できる。また、繰り返し使用することにより、産業廃棄物の縮減が期待できる。</li> <li>・シートの強度が高く破れにくく、単管パイプ等を用いて地山等に強固に固定できるため、シートのまくれを抑制できることが期待できる。</li> <li>・シートの接合部からの雨水の進入や、まくれを防止できるため、応急復旧箇所の確実な保護が期待できる。</li> <li>・シートの色を黄色としたことにより、応急復旧箇所等の危険箇所の注意喚起を促すことができ、防汚処理により汚れにくい。</li> </ul> <p><b>4. 技術の適用範囲</b></p> <p>①適用可能な範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の応急復旧で法面等の崩壊箇所や、崩壊の恐れのある箇所</li> <li>・盛土や切土法面の一時的な養生</li> <li>・仮設盛土や残土の養生</li> <li>・土木資材の養生(鉄筋、鋼材、セメント、改良材等)</li> </ul> <p>②特に効果の高い適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の応急復旧が長期間となる場合(予想される場合)。</li> <li>・注意喚起が必要な現場</li> <li>・被災家屋の養生</li> </ul> <p><b>5. 活用実績</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">国の機関</td> <td style="width: 15%;">26 件</td> <td style="width: 15%;">(九州</td> <td style="width: 15%;">24件</td> <td style="width: 15%;">、九州以外</td> <td style="width: 15%;">2件 )</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>0 件</td> <td>(九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件 )</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>10 件</td> <td>(九州</td> <td>7件</td> <td>、九州以外</td> <td>3件 )</td> </tr> </table>			国の機関	26 件	(九州	24件	、九州以外	2件 )	自治体	0 件	(九州	0件	、九州以外	0件 )	民間	10 件	(九州	7件	、九州以外	3件 )
国の機関	26 件	(九州	24件	、九州以外	2件 )																
自治体	0 件	(九州	0件	、九州以外	0件 )																
民間	10 件	(九州	7件	、九州以外	3件 )																

6. 写真・図・表



ラインナップ	
Aタイプ	5.5m × 5.5m
Bタイプ	5.5m × 10m
Cタイプ	

シート外観



概要図は部位別に配色を変えましたが、シート色は黄色です。

接合部は、シート端部と隣接シートのフラップを各々接合した上で、補強ベルトのループエンド同士を結束する。